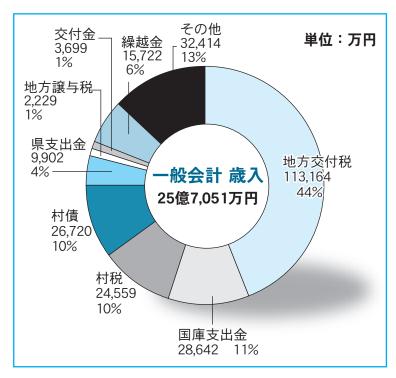
平成25年度一般会計の状況

歳出総額 差し引き

25億7,05 23億6. 2万円 0 2億 1 4 9万円 の黒字決算となりました。



歳

億148万731円の黒字決算となり、26年度へ繰り越しました。これは、

歳出総額が2億6902万853円で、

一般会計では、

歳入で5億7628万2100円

28 89 %

歳出で5億3202万38

平成24年度と

差し引き2

平成25年度決算が9月に開催された村議会定例会で認定されました。

入総額が25億7050万1584円、

3 2 円 比較すると、

96

%

の増額となっています。

して、 平成25年度は、 歳入が約5億7628万 24年度と比較

方譲与税などが減額となりまし

円の増 た行政運営が行われました。 昨年度と比較して、 加となり、 歳入に見合っ 村税、 地

> たが、 りました。 県支出金などの項目が増額とな 地方交付税をはじめ、 玉

です。 主な費目の概要は次のとおり

うため国から交付され、 地方交付税 は、 財源不足を補 24年度 村の歳

なりました。 に比べ約3526万円の増額と 入の骨格となっており、 村民の皆さ

のです。 約190 とんどを占めているも た固定資産税や住民税 んから納めていただい 村債は、 村税は、 村の自主財源のほ 24年度に比べ 万円の減額 村 が事業を

行ううえで、 円の増額です。 比べ約1億5130 れています。 過疎対策事業債を借入 時財政対策債) 将来交付税措置される 利な特例地方債 補うための借入金で 24年度に 財源不足 および (臨

に比べ約1億8555

万円の増額となりまし

たものですが、 を取り崩して繰り入れ 不足を補うために基金

24 年度

繰入金は、

主に財

特別会計の決算状況

会計区分 収入済額 支出済額 歳入歳出差引額

国民健康保険 5億6,066万円 4億9,907万円 6,159万円 保 険 4億4,280万円 376万円 護 4億3,904万円 浄化槽設置管理 74万円 3,445万円 3,371万円 後期高齢者医療 3,457万円 28万円 3,429万円 易水道 1億 10万円 9,755万円 255万円

約2480万円の減額です。 繰越金は、

24年度に比較して